

◆平成29年1月4日開催庁議◆

1. 市長挨拶

○明けましておめでとうございます。今年一年よろしくお祈りいたします。

今年一年様々な課題や問題が待ち構えております。各部署において対応をお願いいたします。

世の中は大きく変化していきます。まちの本屋がアマゾンと競うというように、地域の小規模店舗が大企業に対して商売をしていくためには、新しいサービスを考えなければならない。

グローバル化が進んできています。そこから生じる富の配分もグローバル化され、国際的な格差が生まれてきます。

一方国内における貧困問題や社会保障など富の再配分は国がしっかりと考えなければならないが、地方でも出来ることはある。例えばふるさと納税などを活用して、地域の工夫で対応できるということもあります。恵庭市の特性を生かして、考えていきたい。

2. その他

【総務部長説明】

臨時議会開催について

- ・1月19日臨時議会が開催されます。指定管理者の指定など議案9本の予定です。

◆平成29年1月19日開催庁議◆

1. 市長挨拶

○本日、市議会の臨時会が開会されます。

○新年度予算の編成作業が進んでいます。予算編成にあたって各部、各課の思いが実現できたか分かりませんが、一定程度まとめることができていると思います。また一方では経常収支が厳しい状況が予想され、職員に多少我慢をお願いすることもありますのでご理解してください。

2. 議事

(1) 課長職・主査職昇任選考実施要領等について

◎資料に基づき、総務部長説明

○平成29年度昇任者数（消防職除く）の予定は、部長職3名、次長職8名、課長職13名、主査職22名です。

○特定事業主行動計画の中で、女性管理職の登用率を目標として掲げていることから、各所属で女性職員の積極性を後押しするようお願いいたします。

(2) 平成28年度の年次有給休暇及び夏季休暇等の取得状況について

◎資料に基づき、総務部長説明

○恵庭市特定事業主行動計画では年休取得の目標を12日と定めており、平成28年の年次有給休暇及び夏季休暇の取得状況は、年次有給休暇8.87日、夏季休暇2.66日であり、年次有給休暇は前年比で1日増、夏季休暇はほぼ横ばいです。

○昨年12月末までの育児休業取得状況は、男性職員11名中3名が取得し27.3%、女性職員5名中5名が取得し100%でした。

(3) 平成28年度職員非常招集訓練実施要領について

◎資料に基づき、総務部長説明

- 8月に発生した3つ台風により延期していた職員非常招集訓練を2月6日から2月17日の間に行います。実施日時は明らかにせずブラインド型で実施します。
- 恵庭市地域防災計画に基づく訓練であり、職員非常招集連絡系統図により迅速・確実な伝達を行うための訓練です。今回は非常登庁を伴わない電話による連絡のみとします。

(4) 平成28年度 恵庭市バリアフリー協議会について

◎資料に基づき、企画振興部長説明

- 2月8日(水)午前10時から市役所3階301・302会議室で開催します。
- 会議の内容は恵庭市バリアフリー特定事業計画の進捗状況について報告し、意見の聴取を行います。

(5) マイナンバーカード交付数と恵庭市証明書コンビニ交付サービス実施について

◎資料に基づき、生活環境部長説明

- 平成29年2月1日からコンビニ交付サービスを開始します。
- コンビニで取得できる証明書は、住民票の写し、印鑑登録証明書で、平成29年夏頃より所得課税証明書も開始する予定です。
- 全国のコンビニエンスストアで利用でき、恵庭市内では36店舗となります。
- サービスを利用するには利用者証明用電子証明書搭載のマイナンバーカードが必要となります。

(6) 恵庭市中小企業経営改善調査報告書について

◎資料に基づき、経済部長説明

- 中小企業経営改善調査票の回収状況は、有効回答391件(回収率25.7%)でした。
- 調査結果として、業況については業種別で見ると建設業で上昇した企業がありました。
- 平成26年度中小企業実態調査と比較して、売上げがほぼ横ばいの企業が増加し、売上動向は下げ止まりの傾向がみられます。

(7) 恵庭市創業支援事業計画について

◎資料に基づき、経済部長説明

- 恵庭市は起業希望者、起業家への支援強化のため、国から「創業支援事業計画」の認定を受け、恵庭市役所にワンストップ相談窓口を設置し、関係機関と連携し支援する体制をつくりました。

3. その他

【副市長】

台湾高雄市で開催された北海道投資誘致セミナー展への参加について

- 高雄市で開催した投資セミナーへ参加し、恵庭のブースは通訳が不足するほど盛況でした。

◆平成29年1月31日開催庁議◆

1. 市長挨拶

- 新年度の予算案がまとまりました。
- 昇任や人事異動の時期が近づいてきました。定められた職員数の中の人事配置となりますが、マネジメント機能を発揮し業務を行う体制づくりをお願いします。

2. 議事

(1) 平成29年度予算(案)の概要について

◎市長から説明

- 平成28年度から第5期恵庭市総合計画が走り出し、また改訂版恵庭市総合戦略により恵庭のまちはこれからも変わり続けます。
- 緑と語らいの広場では公共・民間の両施設が入る複合施設の整備が始まり、道と川の駅周辺では花のまち恵庭を内外に発信する花の拠点の整備に向けて動き出すなど、ガーデンデザインプロジェクトが本格化し、また公共施設を集約することにより人が集まり、活性化を図ります。
- 同時に、恵庭に住む市民が幸せに暮らせるための施策を迫及し続けなければなりません。本市の予算は、施設整備などのハード事業から、充実した子育て施策や高齢者施策のほか、移住・定住なども進めるソフト事業に重点を移していきます。
- 経常経費は年々増え続けています。第6次恵庭市行政改革推進計画では、事務事業の大胆な見直しを掲げ、既存事業を見直す「選択と集中」により進めることとします。
- 本市財政を取り巻く環境は依然厳しい状況にありますが、市民と共に創り上げた総合計画に掲げた様々な施策や事業は、これからも市民の皆さんと一緒に進めていきます。

◎資料に基づき、総務部長説明

【各会計歳入歳出予算案総括表について】

- 一般会計は歳入歳出総額263億600万円で、前年度当初予算と比較し1.2%の増。
- 特別会計は国民健康保険特別会計以下8会計の合計で、148億1,248万円、前年度対比で2.4%の増。
- 公営企業会計は水道事業と下水道事業を合せて67億5,432万円、前年度対比で8.4%の減。
- 恵庭市全会計では478億7,281万円となり、前年度対比で0.1%の増となります。

【一般会計歳入予算案の概要】

- 「市税」は個人市民税や法人市民税、固定資産税で増収を見込んでおり、前年度対比1億8,521万円増の78億4,448万円を計上しています。
- 「地方交付税」の普通交付税は、46億4,800万円、特別交付税は4億5,700万円とし、合計51億500万円を見込んでいます。
- 「国庫支出金」及び「道支出金」は、生活保護費が年々減少しているが、障害者自立支援給付費は増加し、また子どものための教育・保育給付費について増加しています。
- 「繰入金」は、今年度から基金の総合見直しによる特定目的基金の活用を進めており、ふるさと納税による寄附の増加もあり、大きな伸びとなっています。

【一般会計歳出予算案の概要】

- 款別予算では「民生費」は施設型給付費や自立支援給付費の増、「衛生費」はごみ処理施設整備事業、「商工費」は花の拠点整備事業やふるさと納税による寄附を活用した花のまちづくりや観光振興事業の実施により、それぞれ前年対比で増となっています。
- 性質別予算では、人件費は定年退職者の若年職員補充により減となっています。
- 物件費は業務のアウトソーシングにより年々増額傾向となっています。
- 建設事業費は、今年度とほぼ同程度の規模となっています。
- 公債費は、これまでの建設事業充当起債の発行額の制限などから、元利償還金の額が減少しております。

【特別会計予算（案）の概要】

- 国民健康保険特別会計では、国保税の賦課限度額の引上げを行います。被保険者の減少に伴い予算規模は減となっています。
- 後期高齢者医療特別会計では、北海道後期高齢者医療広域連合の見込みを基礎とし、保険料収入及び納付金を算定しております。
- 介護保険特別会計では、平成29年度から要支援者に対する介護予防給付が地域支援サービスに移行するなど変更を見込んでいます。
- 産業廃棄物処理事業特別会計では、焼却施設整備に係る事業費が増加となっています。
- 墓園事業特別会計では、第4墓園の整備工事や既存墓園の修繕にも取り組みます。

【公営企業会計予算（案）の概要】

- 水道事業会計では経営基盤の安定として、(仮称)公営企業経営審議会の設置、石狩東部広域水道企業団への受水費の見直し圧縮、(仮称)第二庁舎の供用開始を実施していきます。施設整備の推進として、配水施設修繕、管路整備、現水道庁舎の改修を実施します。
- 下水道事業会計では、経営基盤の安定として恵庭市下水道事業経営戦略を新たに策定し、下水道の普及として、浸水対策や汚水整備および個別排水処理施設整備、持続可能な下水道処理として、合流地区分流化事業、このほかに耐震診断、長寿命化事業、汚泥乾燥施設の整備を進めることとしています。

【中期財政収支見通しとの比較】

- 経常収支は、子どものための教育・保育給付費など、経常支出の増加に対し、経常収入の伸びが鈍化し、経常収支が大きく減少しています。
- 投資事業について、補助や基金を活用したことにより一般財源の所要額を減少させています。

(2) 恵庭市職員希望降任制度の一部改正について【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

- 地方公務員法改正により、等級別基準職務表と職務給の原則が明確化され、本市でも給与条例の改正に伴い、希望降任は降格とします。また降任者の再度の昇任は妨げません。

(3) 各部の時間外勤務の状況 【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

- 今年度の時間外勤務の状況は、全体で時間数43,963時間、手当額9,659万7,197円、執行率は92.3%で当初配分内に収まる見込みです。
- 前年度との比較では、全体時間数では4,784時間の減、手当額1,290万3,687円の減となる見込みです。

3. その他

【副市長】

- 「恵庭産のビール等による乾杯を推進する条例」が平成28年第4回定例会に議員提案され、12月15日に可決、12月27日付で公布されました。